



# 本

# 宿

No. 19

令和7年 1月14日発行

日の出町立本宿小学校

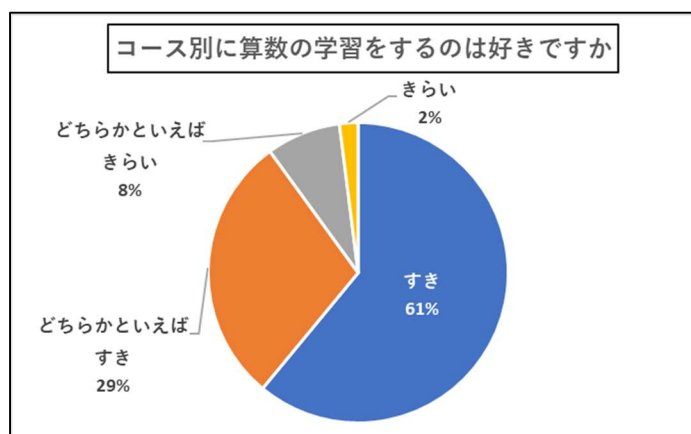
## 算数科少人数指導 アンケート結果 報告

算数少人数指導協議会

明けましておめでとうございます。冬らしい凜とした冷たい空気に、清々しい気持ちで新年の訪れを感じる頃となりました。今年度も残すところあと3か月です。1年間のまとめとともに、新たな学年に向けての準備も少しずつ進めていきます。

さて、今年度も算数科の少人数指導を実施している3年生以上の児童を対象に、現状を把握するためのアンケート調査を行いました。その結果をお知らせいたします。

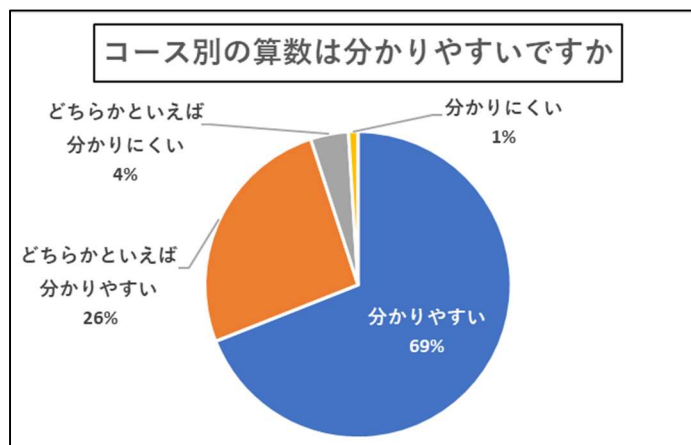
### 質問①



コースに分かれて行う算数の学習が好きかを聞いた質問①では、「好き」「どちらかといえば好き」と答えた児童が全体の9割でした。これは前年度とほとんど同じ結果となりました。好きな理由としては「いろいろな先生から教わることができる。」「自分のペースに合った学習ができる。」といった意見が多くありました。様々な指導法や考え方にふれる機会が児童の意欲につながっていると同時に、自分で選択したコースの学習ペースにも満足していることが分かりました。また、「人が少なくて質問しやすい。」「最後まで先生にじっくり教えてもらえる。」など、少人数という環境が学習しやすかったという意見もありました。

一方で嫌いな理由としては、「クラスでの学習の方が友達と教え合いができる。」等、普段慣れている環境の方が学習をするうえで交流しやすいという意見が挙がりました。

### 質問②

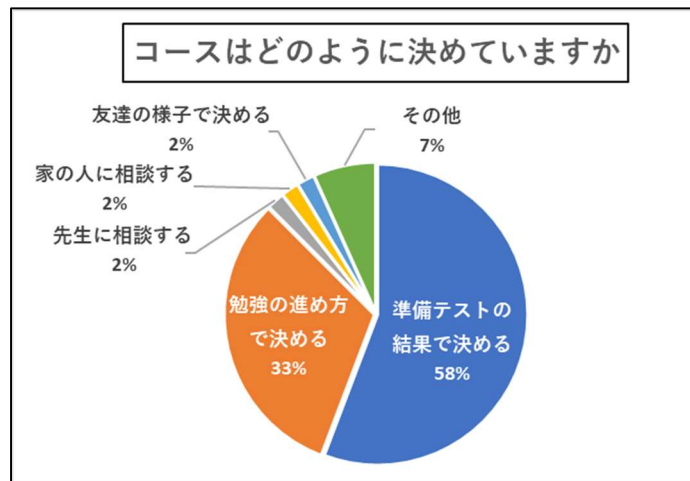


コース別の算数の学習が分かりやすいかを聞いた質問②では、9割以上の児童が「分かりやすい」「どちらかといえば分かりやすい」と回答し、少人数での指導やコース別の学習が今年度も効果的で

あったことが分かりました。

分かりやすいと答えた理由としては、「苦手な内容はゆっくりと学習することができる。」「(先生が)分かるまで説明してくれる。」という意見や、質問①の回答でもあった「自分のペースに合っていた。」という意見が多くありました。単元ごとに自分でコース選択をすることで、その都度自分の得意・不得意に合わせた学習進度を選択できることが児童の理解を促していると分かる結果になりました。

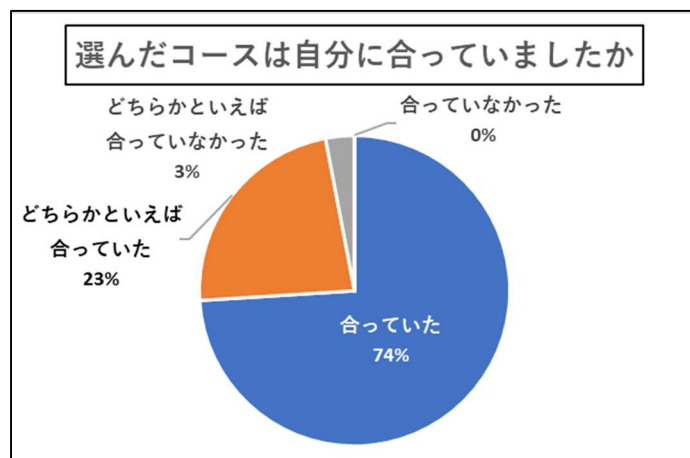
### 質問③



コースの決め方を聞いた質問③では、「準備テストの結果で決める」と回答した児童が最も多く、次に多い回答が「勉強の進め方で決める」というものでした。先生や家の人に相談したり友達に合わせてコース選択をしたりするよりも、学習状況を踏まえて自分自身でコースを選んでいる児童が多いことが分かりました。

その他の意見としては、「いつも『〇〇コース』と決めている。」といったように、算数全般を通して同じコースを選択している児童もいる様子でした。

### 質問④



自分で選んだコースでの学習が自分に合っていたかを聞いた質問④では、「合っていた」「どちらかといえば合っていた」と答えた児童がほとんどでした。質問③の結果から、学習状況に応じて自分自身で学習するコースを選択している児童が多いことが分かりましたが、そのコース選択が適切にできていたことが伺えます。

最後に、印象に残った算数の学習についての自由記述では、どの学年も「図形」に関する学習が印象に残ったと回答した児童が多く見受けられました。面積や体積の求め方を考える際、教科書に載っている解き方だけではなく、自分たちで工夫しながら既習事項を生かし、友達と意見を共有したり考えを広めたりしていた児童の姿は印象に残っているところです。

また、高学年の学習内容である「速さ」「並べ方と組み合わせ方」は、実生活に関係するような問題に取り組んだことで児童が身近に感じやすく、図や表を用いて調べたことが楽しかったという意見がありました。

3学期は算数少数指導担当が不在となるため、学級ごとの学習形態が基本となりますが、「分かる算数」「楽しい算数」を目標に、学年や個に応じた授業展開・指導を工夫することで一人ひとりに確かな学力を身に付けられるよう教員一同日々努めていきます。